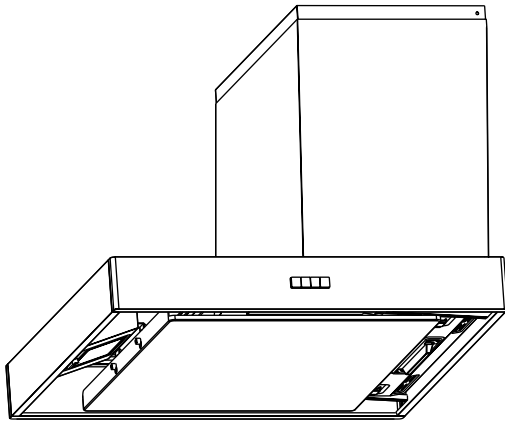
Panasonic

取扱説明書（保管用）

サイドフード

シロッコファンタイプ

品番
S81MAH1R 750幅(右壁設置用)
S81MAH1L 750幅(左壁設置用)

家庭用　保証書付

もくじ

このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（2〜3ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書（19ページ）は、「お引き渡し日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠警告

■分解、修理、改造をしない

分解禁止

火災・感電・けがの原因となります。

●修理はお買い上げの販売店・工事店または「保証とアフターサービス」に記載の修理ご相談センターへご相談ください。

■モーターやスイッチなどの電気部品に洗剤や水をかけない

水ぬれ禁止

ショートや感電のおそれがあります。

■電球を交換するときは必ず分電盤のブレーカーを切っておこなう

必ず守る

切らないと感電のおそれがあります。

■ガス漏れのときはサイドフード本体やリモコンのスイッチを入れたり、切ったりしない

禁止

スイッチ火花によりガス爆発するおそれがあります。

■分電盤のブレーカーをぬれ手で切／入しない

ぬれ手禁止

感電のおそれがあります。

■サイドフード本体にぶら下がったり、もたれたりしない

禁止

落下して、けがをすることがあります。

■電気工事、管工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」がおこなう

必ず守る

火災、感電のおそれがあります。

■長期間ご使用にならない場合は、分電盤のブレーカーを切る

必ず守る

絶縁・劣化などによる感電や漏電・火災の原因となります。

■お手入れの際は、分電盤のブレーカーを切る

必ず守る

感電やけがをすることがあります。

⚠注意

■本体は、しっかり取り付いているか、確認する

必ず守る

落下により、けがをすることがあります。

■部品は確実に取り付ける

必ず守る

落下して、けがをすることがあります。

■お手入れの際は、厚手のゴム手袋を使用する

必ず守る

板金部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

■ランプカバーおよびその周辺には、手を触れないでください

禁止

高温になるため、やけどをすることがあります。

■運転中や停止後しばらくの間は、羽根の中に指や物を入れない

接触禁止

けがのおそれがあります。

■フード本体の上には物を置かない

禁止

落下により、けがをするおそれがあります。

■指定以外の電球を使用しない

禁止

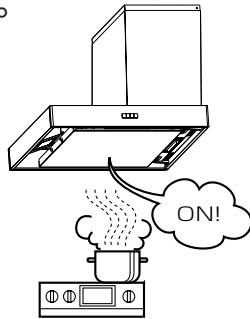
過熱によるやけどや故障の原因となります。

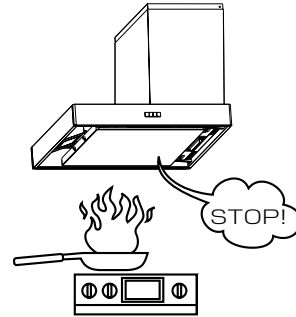
■使用を終了した製品は放置せず、撤去する

必ず守る

万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。

使用上のお願い

■ガス調理機器、電気調理機器を使用する場合は、必ず運転をしてください。

サイドフード内の異常高温による故障の原因となります。

■油に火がついたときは運転を停止してください。

サイドフードが動作していると火の勢いがよけいに強くなります。

■サイドフード使用時は、横風があたらないようにしてください。

横風の影響を受けると、吸い込みが悪くなることがあります。

■エアコンなどの風が直接あたらないようにしてください。

風を受けると、吸い込みが悪くなります。
電気調理機器は上昇気流がほとんどないため、対面キッチンなどオープンな設置パターンの場合は、特にフードから漏れやすくなります。

■フィルターに市販のフィルターを重ねて使用しないでください。

吸い込みが悪くなります。

■羽根をはずした状態でモーターを回転させない

回転数が上がり、モーターが焼きつくことがあります。

■性能を維持するために専用のフィルターをご使用ください。

■炎のあがる調理はしないでください。

■電気調理機器（電気コンロ）使用時、フードが暖まりにくいため結露（水滴）が生じることがあります。
その場合は、申し訳ありませんが、滴下する前にふき取ってご使用ください。

■サイドフード運転時は、十分な給気を確保してください。

給気が不足すると、不完全燃焼・吸い込みが悪くなる・異臭がする・扉が開きにくくなる・すきま風の音が大きくなるなどの現象が発生します。

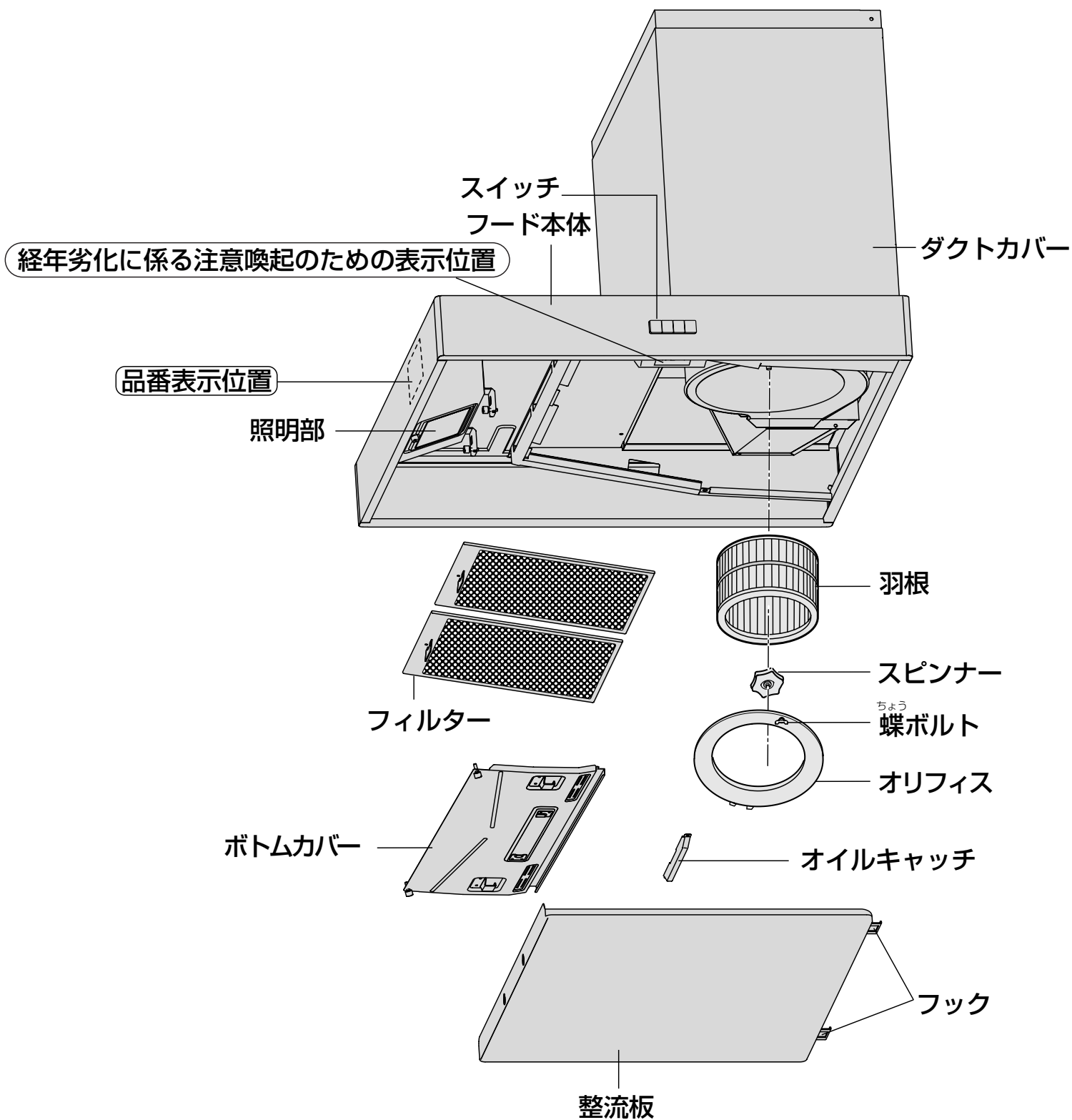
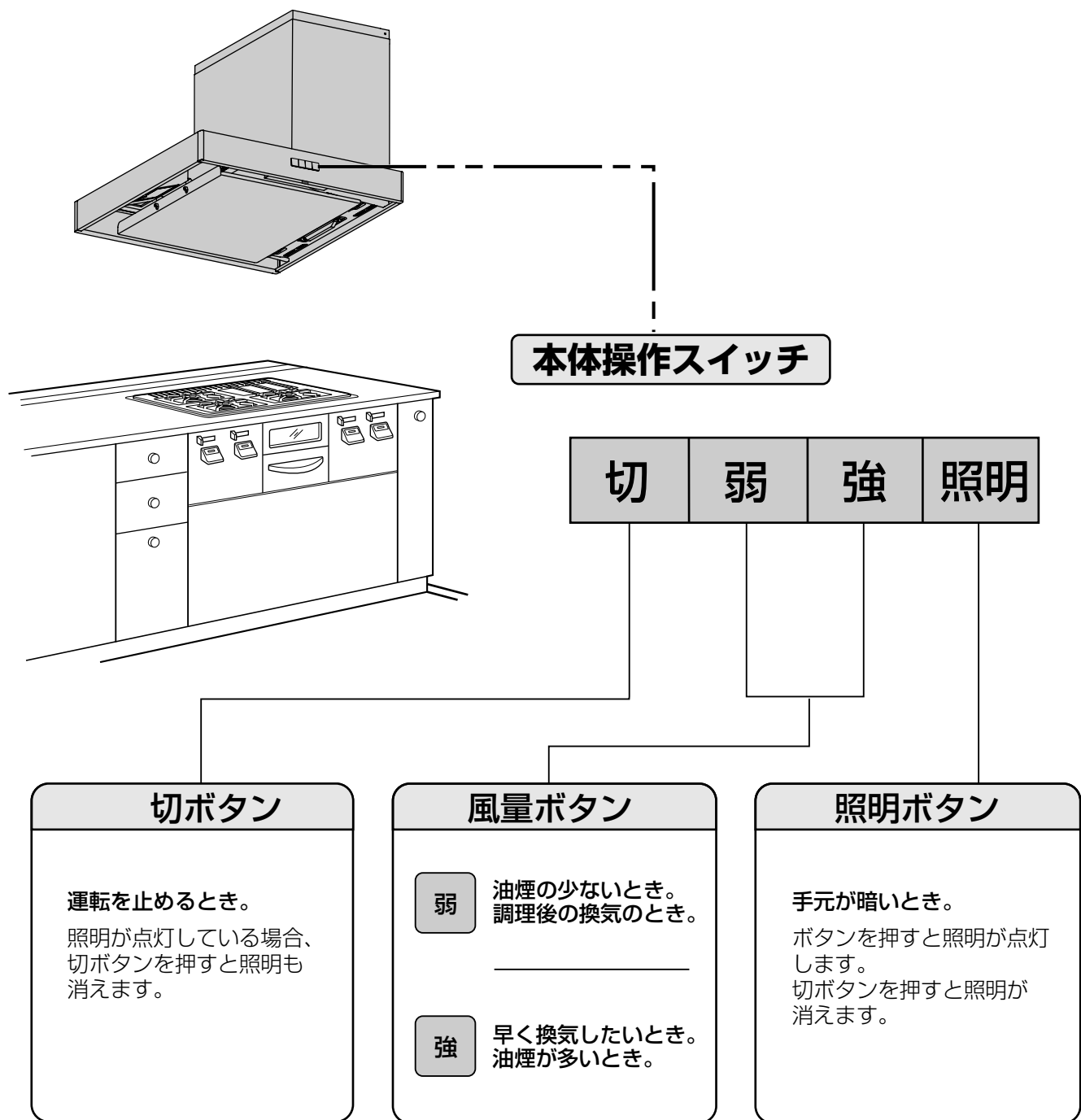
■対面キッチンなどオープンな設置パターンの場合は、他の換気扇との併用をおすすめします。

■電気調理機器（電気コンロ）使用時、結露水がオイルキャッチにたまる場合があります。
こまめに水をすててください。

各部の名前　品番および経年劣化に係る注意喚起のための表示位置

※イラストはS81MAH1Rを示します。

スイッチの使い方

本体操作スイッチ
切
弱
強
照明
切ボタン
運転を止めるとき。
照明が点灯している場合、
切ボタンを押すと照明も
消えます。
風量ボタン
弱
油煙の少ないとき。
調理後の換気のとき。
強
早く換気したいとき。
油煙が多いとき。
照明ボタン
手元が暗いとき。
ボタンを押すと照明が点灯
します。
切ボタンを押すと照明が
消えます。

お手入れ

（フィルター、オイルキャッチは消耗部品としてお求めになれます）

⚠警告

■お手入れの際は、必ず本体のスイッチを「切」にする

感電やけがのおそれがあります。

⚠注意

■お手入れの際は、厚手のゴム手袋を使用する

板金・樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

■運転中は羽根の中に指や物を入れない

けがのおそれがあります。

お 願 い

■製品の変色、変質、変形防止のため、右の洗剤などは使わないでください。
■部品の変色、変質、変形防止のため、高温（浴用より高い）の湯の漬け置き洗いや食器洗い乾燥機の使用などはしないでください。

・汚れを長期間放置すると、汚れが落ちなくなったり、部品が外れなくなったりすることがあります。早めにお手入れをしてください。
・調理直後は、フード本体各部が熱くなっていることがあります。冷めたことを確認してからお手入れしてください。
・お手入れ時は調理をやめ、鍋などはサイドフードの下に置かないでください。
・高い所での作業は、足元に十分注意してください。

日常のお手入れは

●フード本体、ダクトカバー：3か月に1回程度

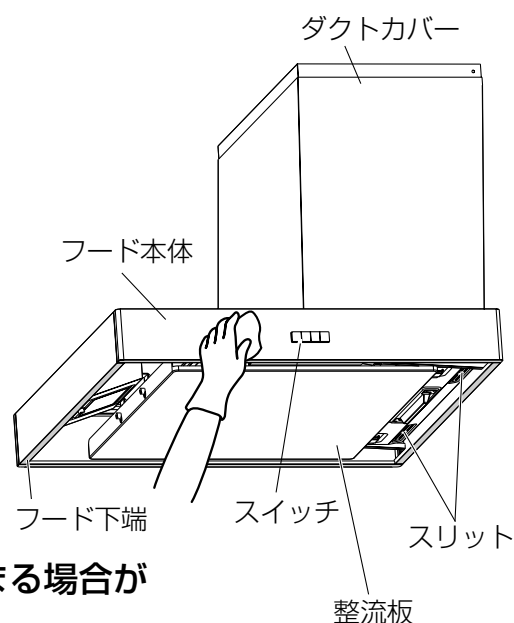
各部のお手入れはぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を浸した布で油汚れをふき取り、からぶきをしてください。

●調理の種類によりサイドフード本体の汚れ度合いも異なり、サイドフード本体に付着した水分や油分が滴下するおそれがありますので、滴下前にふき取ってご使用ください。

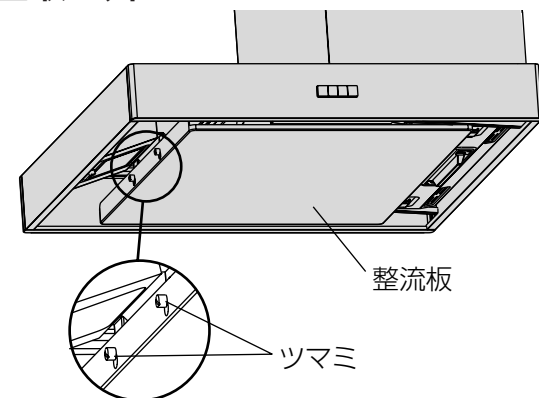
●本品には、壁側に2か所スリット（副吸込口）があります。壁側に流れた油煙を効果的に排気するためのものです。スリット部に油が付着している場合は、滴下前にふき取ってご使用ください。

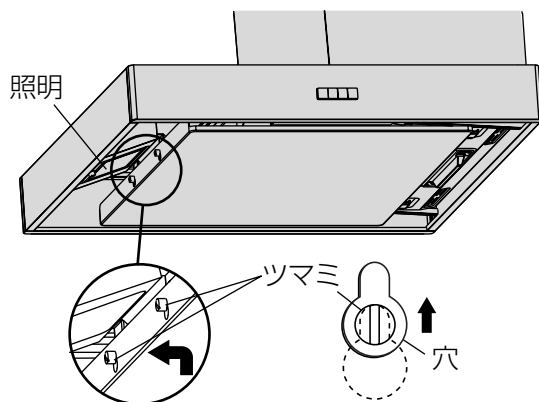
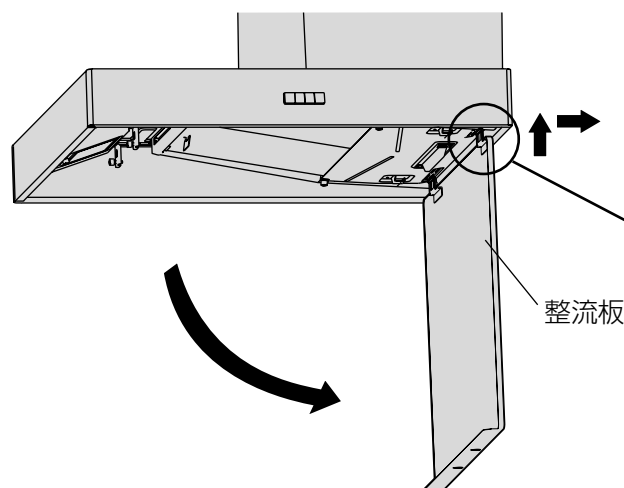
●フード本体の内面に付着した油がフード下端にたまる場合がありますので、ふき取ってご使用ください。

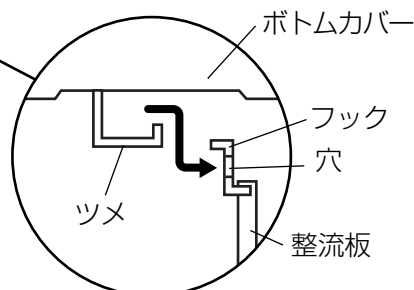
ダクトカバー
フード本体
フード下端
スイッチ
スリット
整流板

お 願 い

※汚れが目立つ場合は日常的にお手入れしてください。
フード全体に付着した油が滴下したり、汚れがとれにくくなったり、部品が外れなくなる場合があります。

整流板のお手入れは（月に1回程度）

■取り外し

1 整流板を固定しているツマミをゆるめる。

※ツマミは整流板が上に上がる程度に軽くゆるめる。
ゆるめすぎると整流板が外しにくくなります。
（1～3mm程度ゆるめる）

2 整流板を両手で少し上に持ち上げ、照明側に引き、整流板の穴をツマミから外す。

3 整流板を下までさげ、整流板をうかせて壁側に押しながら整流板のフックの穴をボトムカバーのツメから取り外す。

※油や結露水が流れ出ることがありますので、整流板を下まで下げる前に、内側を確認し、たまった油や結露水はキッチンペーパーなどでふき取ってください。

お 願 い

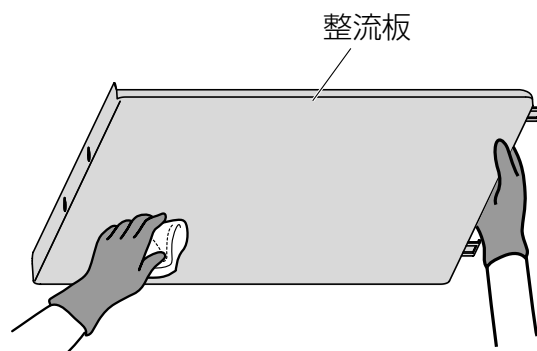
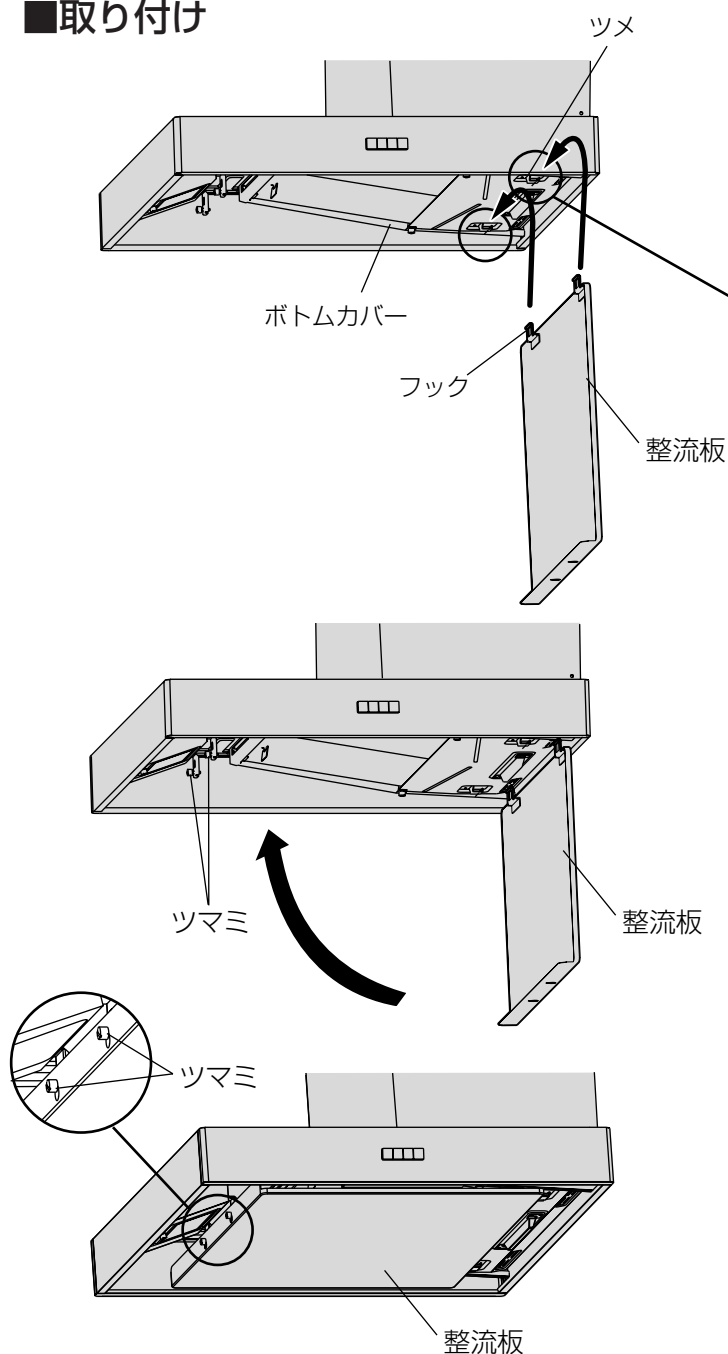
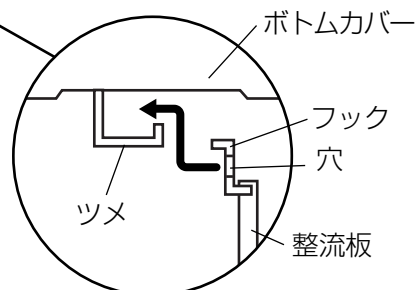
●フード本体から整流板を完全に取り外すまでは手を離さないでください。
落下させると突起物に干渉し、変形および破損のおそれがあります。

■汚れをとる

台所用中性洗剤に浸したスポンジ、樹脂製たわしで汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

お 願 い

●外した整流板は平らな場所でお手入れをしてください。

変形・傷の原因となります。

■取り付け

1 整流板を両手で持ち、フックの穴をボトムカバーのツメに壁側から掛ける。

2 整流板を両手でおこして、フード本体のツマミに掛ける。

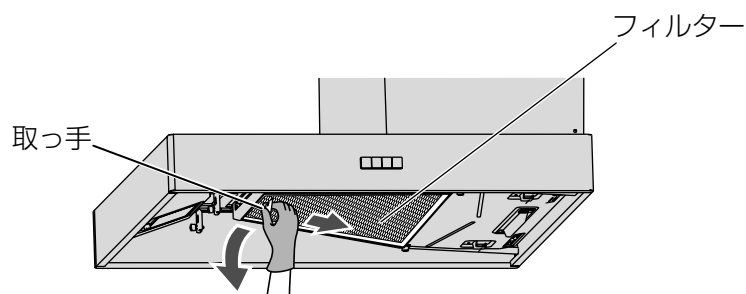
3 ツマミを締め込む。

お 願 い

●整流板がきちんと固定されているか確認してください。
固定されていないと落下するおそれがあります。

フィルターのお手入れは（月に1回程度）

■取り外し

1 整流板を外したあと、

2 フィルターの取っ手を持ち壁側に押す。

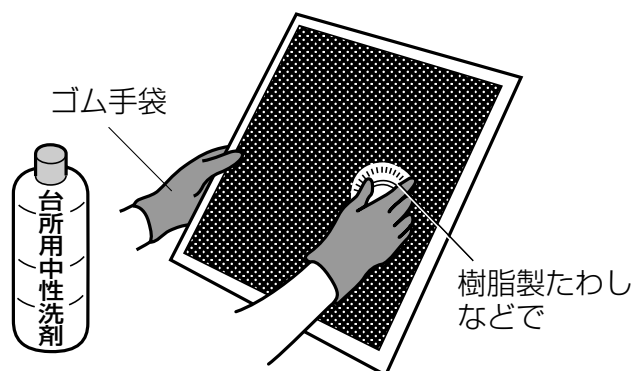
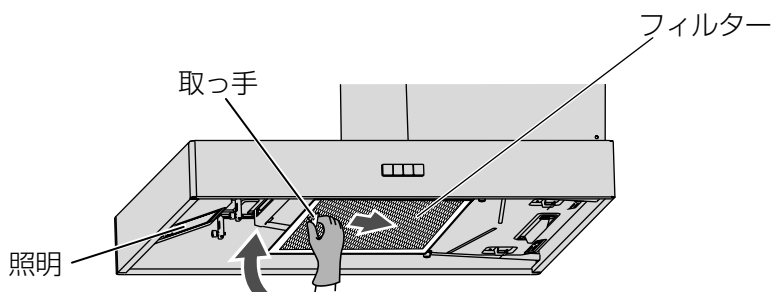
3 下へおろして外す。

■汚れをとる

1 台所用中性洗剤と樹脂製たわしなどで汚れを落す。

2 水けをよくふき取り、乾燥させてください。

お願い

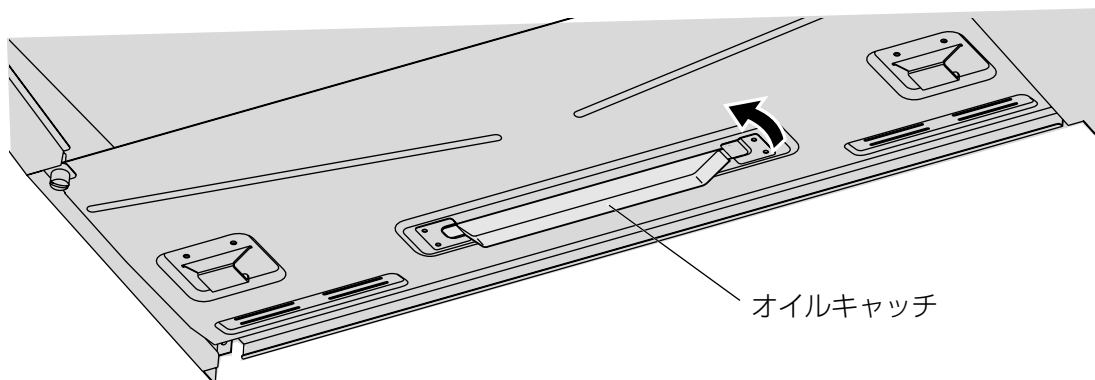
- 金属製たわしなどは使わないでください。
- 食器洗い乾燥機では洗わないでください。
  アルカリ性洗剤を使用しているため、変質、変色が生じることがあります。

■取り付け

1 フィルターの取っ手を持ち、壁側に押す。

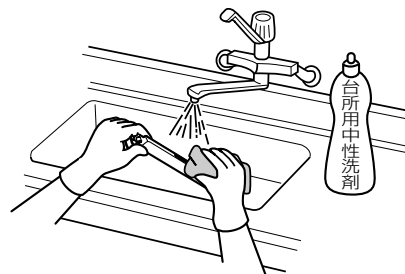
2 押し上げて取り付ける。
※取っ手が照明側になるように取り付けてください。

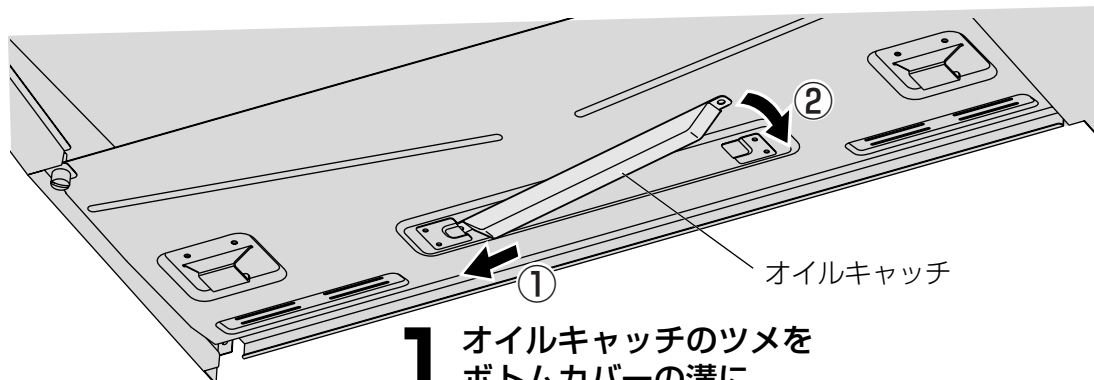
オイルキャッチのお手入れは（月に1回程度）

■取り外し

1 整流板を外したあと、

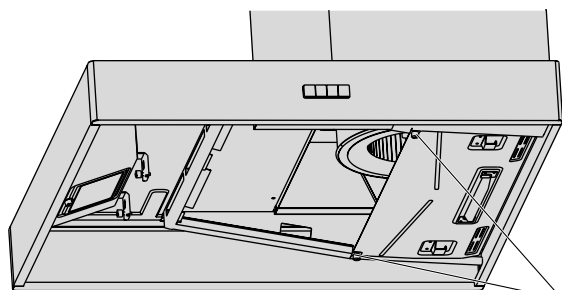
2 オイルキャッチを手前に引いて外す。
（油ダレに注意してください）

■汚れをとる

油や結露水がたまっている場合は、キッチンペーパーなどでふき取ってから、台所用中性洗剤で洗う。
※使用状況により、油や結露水のたまる量は異なります。
※冬期など結露の生じやすい時期は、こまめにたまった水を捨ててください。

■取り付け

2 もう1方のツメをフード本体の反対側の溝に差し込む。

1 オイルキャッチのツメをボトムカバーの溝に差し込む。
※「オイルキャッチ」の刻印を手前に向けて取り付けてください。

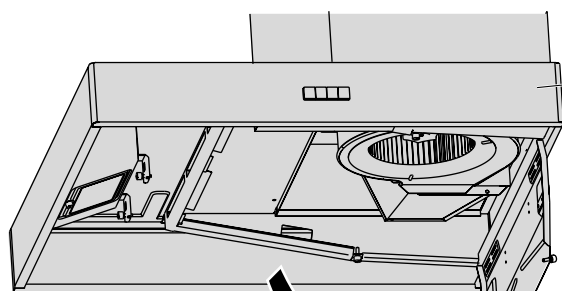
お手入れ（続き）

ボトムカバーのお手入れは（3か月に1回程度）

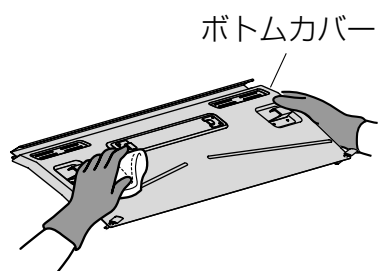
■取り外し

1 整流板、オイルキャッチ、フィルターを外す。

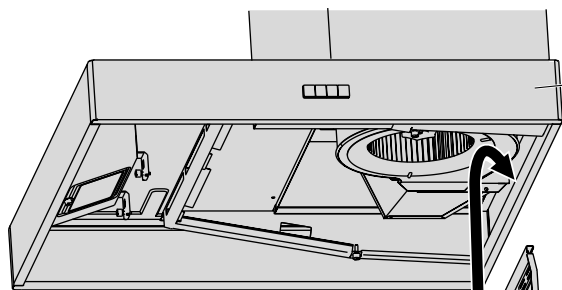
2 ツマミをゆるめる。

3 両手でボトムカバーを持ち、ゆっくり下げる。

※油や結露水が流れ出ることがありますので、ボトムカバーを下げる前に、内側を確認し、たまった油や結露水はキッチンペーパーなどでふき取ってください。

4 ボトムカバーを少し持ち上げ、フックをフード本体のツメから取り外す。

■汚れをとる

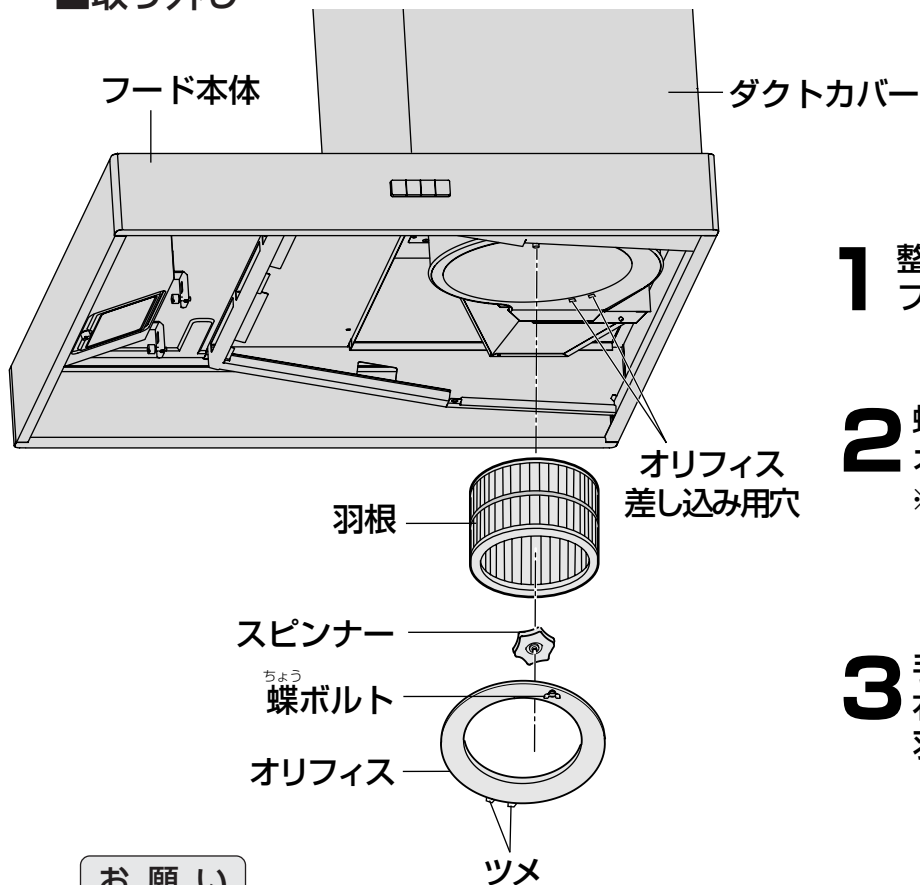
台所用中性洗剤を浸したスポンジや樹脂製たわしで汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

ボトムカバー

■取り付け

1 ボトムカバーを両手で持ち、フード本体に掛ける。

2 ゆっくり持ち上げ、ツマミを締め込む。

羽根・オリフィスのお手入れは（3か月に1回程度）

■取り外し

フード本体
ダクトカバー
オリフィス差し込み用穴
羽根
スピンナー
蝶（ちょう）ボルト
オリフィス
ツメ

1 整流板、オイルキャッチ、フィルター、ボトムカバーを外す。

2 蝶ボルトをゆるめ、オリフィスをはずす。
※油や結露水が流れ落ちないようにオリフィスを水平に保って外してください。

3 手で羽根を保持し、スピンナーを右回り（時計回り）に回して外し、羽根を下に引き抜く。

お 願 い

オリフィス、羽根は手でささえ、落下しないようゆっくり外してください。

■汚れをとる

1 ぬるま湯を入れた容器に羽根、オリフィスを浸し、樹脂製たわしなどで汚れを洗い落す。

（しつこい汚れには、台所用中性洗剤を使用してください。
金属たわしなどの硬いものは、表面を傷付けることがありますので、使用しないでください。）

お願い

バランサー

※羽根の回転バランスをとるためにバランサー（重り）が付いている場合があります。絶対に外さないでください。異常や故障の原因となります。

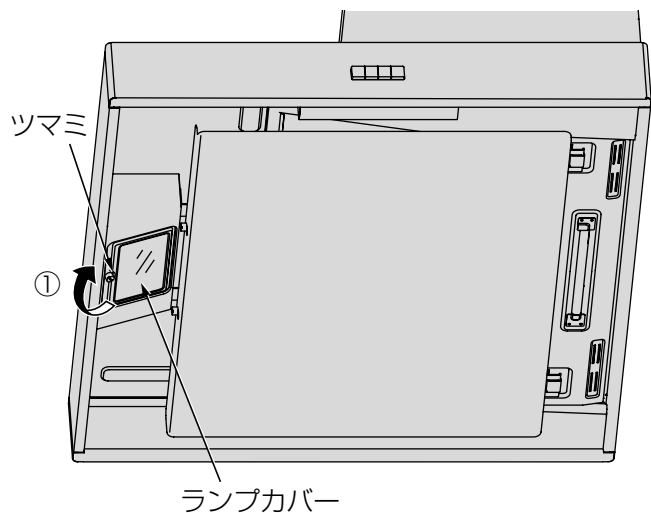
2 水分をふき取り、乾燥させる。

（羽根はシャフトに挿入する部分の水けを十分に取り、潤滑剤などをさしてから取り付けてください。シャフトの錆止めになり、羽根の取り外し性を維持します。）

■お手入れ後の組立ては、逆の順序でおこなってください。

- ●オリフィスはツメをケーシングの穴に差し込み、蝶ボルトを固定してください。
- ●羽根は変形させないよう十分気を付けてください。
- ●蝶ボルト、スピンナーは確実に取り付けてください。

お手入れ（続き）

電球の交換は

1 ツマミをゆるめる。

2 ランプカバーをあける。

3 電球を交換する。
（40W以下のミニ電球（口金E17）をお使いください。）

ツマミをゆるめると、ランプカバーが外れる場合がありますので、手で押さえてください。

⚠警告

■電球を交換するときは必ずスイッチまたは分電盤のブレーカーを切る

感電のおそれがあります。

⚠注意

■指定以外の電球を使用しない

過熱によるやけどや故障の原因となります。

■電球の交換は、ガラスや電球が十分冷めてからおこなう

やけどのおそれがあります。

故障かな？ 修理を依頼される前に次の点をもう一度お調べください。

症　状	考えられる原因	処　置
●スイッチを入れても羽根、照明の電源が入らない。 ●羽根が回らない。	●分電盤のブレーカーが「切」になっている。	●分電盤のブレーカーを「入」にする。
●照明がつかない。	●ランプ切れ ●取り付けゆるみ	●ランプ交換。 ●取り付け直す。　(P.14参照)
●異常音がする。	●スピンナーのゆるみ ●オリフィス固定の蝶ボルトのゆるみ ●フィルターの汚れ ●給気が十分でない	●スピンナー、蝶ボルトを締め直す。　(P.13参照) ●フィルターを掃除する。　(P.10参照) ●十分な給気を確保する。
●吸い込みが悪い。	●フィルターが汚れている。 ●給気が十分でない。 ●エアコンや窓からの風があたっている。	●フィルターを掃除する。　(P.10参照) ●十分な給気を確保する。 ●風があたらないようにする。
●運転終了直後に風きり音がする。	●電動気密シャッターを使用している。	●故障ではありません。 シャッターが閉まるときに空気の通路が狭くなるために起こる音です。

処置した後に、なお異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず分電盤のブレーカーを切り、お買い上げの販売店・工務店または保証とアフターサービス（P.16～17）に記載のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　－
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは

「故障かな？」（15ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

- ●製品名　サイドフード
- ●品　番
- ●故障の状況　できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間　6年
当社は、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（ＩＰ電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電 話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口

電 話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

●消耗品・交換部品のご相談は…

■ハイ・パーツショップ（一般のお客様用）

ナビダイヤル **0570-081-802**（ハイ　パーツ）
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】月～金　　/9：00～19：00
　　　　　　土・日・祝日/9：00～17：00

●携帯電話・PHS・IP/ひかり電話などのご利用は
大　阪：06-6906-1224　東　京：03-5392-7189㈷

●ホームページ ハイ・パーツショップ 検索 http://www.sumu2.com/shop/parts/

消耗品など部品のご注文、ご相談は、「ハイ・パーツショップ」へお問い合わせください。

消耗部品	品番	標準価格(税込み)	必要個数
フィルター	SEH1630090	1,785円	2
オイルキャッチ	SEH0250013	2,100円	1

※価格は変更になる場合があります。
※フィルターはアルミ製、オイルキャッチは鋼板製です。廃棄方法は、各市町村の処理方法に従ってください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	拠点	電話番号	所在地
北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青　森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山　梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20番8号
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大　島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	ナビダイヤル	0570-081-365	

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0511MD

仕様

品　番	質量 (kg)
S81MAH1R S81MAH1L	17

電　源	風量調節	消費電力 (W)	換気風量 (m³/h) 0Pa時	換気風量 (m³/h) 100Pa時	騒音 (dB)
交流100V 50/60Hz	強	82.5/94	527/508	434/423	45.5/45
	弱	46/49	320/305	ー	34/33

●静圧 0Pa（パスカル）とは、サイドフードにおよぼす圧力が「0（ゼロ）」の状態を示します。
●サイドフードに使用している部品は、性能向上などのために予告なしに一部変更することがあります。

Panasonic

出張修理

サイドフード保証書

※お客様	お名前　　　　　　　　　　　　　　様 ご住所 電話番号
※販売店	取扱販売店名 住所 電話番号

※お引渡し日	年　　月　　日
シリーズ・品番	S81MAH1R/S81MAH1L
保証期間	（お引渡し日から）　　1年間 （ただし消耗部品は除く）

ご販売店様へ　上記※印欄は必ず記入してお渡しください。

無料修理規定

本書はお引渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
（ハ）この商品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。

2．ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

3．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）消耗部品（電球、フィルター、電池等）の取替えや修理
（ハ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
（ニ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）等による故障及び損傷
（ホ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
（ヘ）仕上げのキズ等で、お引き渡し時に申し出がなかったもの
（ト）瑕疵によらない自然の磨耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合
（チ）維持管理の不備による汚れ、さび等の不具合
（リ）取付設置説明書に記載された方法以外の取付設置内容に起因する損傷や故障
（ヌ）契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
（ル）保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
（ヲ）一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
（ワ）本書のご提示がない場合
（カ）保証書にお引き渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き替えられた場合
（ヨ）離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費

4．本書は日本国内においてのみ有効です。

5．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

6．お客様ご相談窓口は「保証とアフターサービス」（16 ページ）をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571-8686　大阪府門真市大字門真1048　　TEL(06)6908-1131（代表）
パナソニック エコシステムズ株式会社
〒486-8522　愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番　TEL(0568)81-1511（代表）

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります。
【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

● **「経年劣化とは」**
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件　日本工業規格 JIS C 9921-2 による

環境条件	電圧	単相100Vまたは単相200V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hzまたは / および60Hz	
	温度	20℃	JIS C 9603参照
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の取付設置説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	機器の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間[a)] 台所　2410時間/年 居室　2193時間/年 トイレ　2614時間/年 浴室　1671時間/年	
注[a)] 常時換気（24時間連続換気）のものは、8760時間/年とする。			

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「990＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan　Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

•上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（ＩＰ電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●消耗品・交換部品のご相談は…

■ハイ・パーツショップ （一般のお客様用）

ナビダイヤル **0570-081-802**（ハイ パーツ）
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】月～金　/9：00～19：00
土・日・祝日/9：00～17：00

●携帯電話・PHS・IP/ひかり電話などのご利用は
大　阪：06-6906-1224　　東　京：03-5392-7189 ㊟転

●ホームページ ハイ・パーツショップ 検索 http://www.sumu2.com/shop/parts/

愛情点検　長年ご使用のサイドフードの点検を！

このような症状はありませんか

• スイッチを入れても回転音が不規則に聞こえたり回転しない。
• 運転中に異常音がしたり振動がある。
• 異臭がする。
• その他、異常を感じる。

ご使用中止

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、必ずお買い上げの販売店または工事店に点検・修理を依頼してください。

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522　愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

7HZP2R202FMD2-P1006-6012